

六花の輝き

<教育目標>

喜んで登校し、
生き生きと学ぶ子ども

〒943-0805 上越市木田3-1-25

TEL 025-523-3858 FAX 025-525-7188

E-mail takashi@jorne.or.jp

現 状

校長 遠藤 和英

今年度は、昨年と違い、4月の後半に学習参観も行うことができました。新しい学年をスタートさせた子どもたち、皆様の眼にはどのように映ったでしょうか？ 子どもたち、そして職員の張り切っている様子を感じていただけたでしょうか？ 本号では、新年度も始まって1か月が過ぎた今の様子をお知らせします。

まずは、6年生。今年の6年生も、さすが最上級生という動きを見せてくれています。1年生の支援、委員会の仕事、なかよし班での清掃や入学おめでとう集会の運営など、自分のことだけを考えるのではなく、周りを意識し、何をしたらよいのか考えながら動く子どもが多くなってきています。周りをリードしなければならないという自覚と同時に、周りから頼りにされる環境がきっと子どもたちを成長させるのでしょう。これからますますの活躍を期待することにしています。

次に、コミュニケーションの鍵を握るあいさつについてです。実はとっても心配していました。4月の初めの頃は、元気のないあいさつが多かったです。ところが、日が経つにつれ、心配していたのが嘘のように元気のよいあいさつが聞かれるようになってきました。今では、学校の玄関が開く朝7時50分には、子どもたちの声が学校中に充満しています。そしてその一つ一つの声がとても明るく、その声を発している子どもの顔もマスクで全部は見えませんが、間違いなく明るいのです。教頭と二人で、どうしてこんなに短期間で変わったのだろうと原因を考えていますが、よく分かりません。正解ではないのかもしれませんが、新しい学年や学級での活動や日々の授業の中にやりがいや喜びを見つけてくれているのかな…と都合よく解釈しています。いずれにしても教育目標の「喜んで登校し生き生きと学ぶ子ども」の具体的な姿が垣間見られたようで、うれしいです。ただ、この姿が学校内だけでなく、地域でも見られるようになるともっとよいのですが。

また、今、各教室を回ってみると、どの教室も落ち着いて学習に取り組んでいると感じます。年度初めに確認しなければならない学習のルールやマナーが、しっかりと身に付きつつあるのを感じます。これは、この時期に行っていた運動会を秋に延期した影響もあるかもしれませんが。年度当初に、落ち着いて学習を進めるまとまった期間を確保できたことは、子どもたちにとっても職員にとっても幸せだったと感じています。

さて、まもなく水泳の時期が来ます。昨年、水泳授業は、市内全学校が感染症の影響で中止でした。高志小学校は大規模校ですので、例年どおりの水泳授業では、密を防ぐことはできません。しかし、泳力を高めることはもちろん、水に入ること、水の中で浮かぶことも大切な学習です。そこで、先日配付した文書にあるような対策をとりながら、水泳授業を実施する予定です。状況によっては、今後も実施方法を変更することもあるかもしれませんが、どうかご理解ください。

さあ、1学期後半が始まります。子どもたちが元気に活動できるように、温かいご支援をお願いします。

高志小学校ABCD

A:あたり前のことを

B:ばかりにしないで

C:ちゃんとできる人が

D:できる人(すごい人)